



龍馬の隠れ部屋「桝屋清右衛門宅」の一角

TAU GRAPHIC

(瀬戸内小物と暮らしの雑貨 MASUYA)

- 所在地／福山市鞆町鞆422
- TEL／084-982-3788
- 営業時間／9:00～16:30
- 営業日／金・土・日・月・祝
- HP／<https://www.masuya-seiemontaku.com>
(鞆物語) <https://tomonoura.life/story/14059/>



瀬戸内をモチーフにした、オリジナル商品が並ぶ店内



ポストカード



「日々の暮らしに、ふるさとをひとつ」

をコンセプトにオリジナル商品を発信

江竜さん夫妻と担当職員(左)



fileNo.

01



2017.07

今回は、当所が伴走型支援を行なっている事業所をご紹介します。
鞆町の桝屋清右衛門宅の一角で、雑貨店 MASUYA を運営する
T A U G R A P H I C (代表：江竜陽子さんと夫の江竜義政さん)です。

タウ

グラフィック

えりゆうようこ

えりゆうよしまさ

ひとつはロゴマーク・パンフレット・書籍等のグラフィックデザインです。
もうひとつは「日々の暮らしに、ふるさとをひとつ」をコンセプトに、瀬戸内をモチーフにした、オリジナル商品の企画・デザイン制作・販売です。福山名産品をプリントした手拭い、備後弁トートバッグ、ポストカード等、いずれも地域の良さを伝えるものに仕上げています。

営業内容を教えてください

きっかけ
商工会議所を知った
きっかけ

大阪でデザイン業をしていましたが、実家のある福山で雑貨店の運営を任せられることに。店舗運営は初めてで不安だったので、知人に相談したところ、商工会議所を紹介されました。

どんな相談をしましたか？

まず、商工会議所がどんな機関か経営指導員さんから説明を受けました。その中で、マル経融資と経営計画作成の相談をしました。マル経融資は、仕入資金が不安だったため、すぐに申し込みをしました。経営計画書作成は、夫婦で商売する上で、意見統一と売上や行動計画の目標設定をするためでした。

経営計画書作成で
どんな支援を受けましたか

商品構成・主力商品や客層の分析、顧客ニーズ・市場の動向、自社の強み、経営課題・悩み、事業展開などを経営指導員さんと一緒に考え、文章にし可視化することで、頭の中が整理できました。

商工会議所を利用した
感想

マル経融資が決定し、持続化補助金が採択されて一安心していましたが、経営指導員さんが定期的に電話や訪問で進捗状況を確認してくれるので、目標を再認識できています。これから新商品開発に向けて、経営革新計画の承認も目指しています。

～経営計画書の作成をサポート～

おふたりはとても向上心があり、勉強熱心です。一緒に経営計画書を作成する際、メイン顧客である観光客のニーズや今後の予想・その対応方法などを考えるのに時間がかかりましたが、その分お話をよく伺うことができ、明確な目標が設定できました。私も事業者さんと共に学び、成長したいと思っています。

産業振興部 経営課
岸田昌樹



担当職員から





有限会社 父石家神田

父石家本店

- 所在地／福山市東深津町3丁目6-11
- TEL／084-921-6133
- 営業時間／9:30～18:30
- HP／<https://chiishiya-honten.com>



福山城をイメージした「鉄籠てつおう山」



杵つきの食感がお勧めの各種「大福」



ホームページ



神田社長(右)と尚久店長



2017.10

「経営革新計画」の承認を目指し、販路拡大に取り組まれている、
(有)父石家神田さんをご紹介します。
代表取締役の神田忠明さんにお話を伺いました。

きっかけ 商工会議所を知った きっかけ

最初は「父石家本店」を出店する際の資金の相談に伺いました。お陰さまでマル経融資を活用し、オープンすることができました。
また、店舗での売上が思うように伸びないなか、商工会議所主催の「販路開拓塾」、「経営革新塾」への受講を勧めてください、「売りたい商品の提案ばかりで、お客さまが何を求めているか分析していない」「知名度を気にするあまり、商品や特徴をPRしていない」ことに気づくことができました。また持続化補助金の申請も助けてもらいました。

営業内容を教えてください

スーパーや道の駅への餅・和菓子の卸とイベントの出店をしています。また平成27年6月、東深津町に直営店「父石家本店」をオープン。尾道の老舗和菓子店で修行した息子の尚久を店長に据え、製造・販売にあたらせています。

持続化補助金に取り組まれましたか

自分ひとりでは申請書を提出することも難しいと思いましたが、相談に乗ってもらったことで、自社の強みや特徴など、他社に無い良さに気づき、これからの方向性を明確にすることができました。実際に採択されたことも大きな自信につながりました。

採択されたあとはどのような相談をされていますか

当社は、「のぼり製作」「ホームページ立ち上げ」「営業用のパンフレット作成」で採択されました。

次は経営革新計画の承認と 新商品開発ですね

はい。経営革新計画を相談するなかでも、アピールしていく点、その手法など次々とアイデアが出てきました。やはりひとりでは考えるだけでは駄目で、外部の人に客観的に聞いてもらうことが大切だと思いました。
新商品開発は息子に任せつもりです。

その相談にもヒントは 見つかりましたか

パンフレット作成では相談するうちに、「慶弔の餅・和菓子の使い方のアドバイス」の新サービスを思いつきました。何度も息子とぶつかりましたが、実は息子と喧嘩になっていたことも、相談しました。

～経営計画の策定をサポート～

神田社長は数字に明るく、細かな数字まで把握されていて感心しています。

また、「良い従業員の確保・待遇の改善。そのためには売上の向上」といつも言われます。こうした経営者の思いを一緒に形にしていけることが、地域の活性化につながると信じ、これからも支援していきたいと思います。



産業振興部 経営課長
堀 忍



自社工場

協同精機 株式会社

- 所在地／福山市神島町11-15
- TEL／084-983-1114
- HP／<http://kyodoseiki.co.jp>



すべて職人の手による塗装



建築分野に力を入れていきます。例えば、飲食店や洋服店などは、あまりコストを掛けずレンガや石材などのお洒落な外壁にしたいというニーズがあります。本来は建物の構造上、そのような建築資材はコストがかかってしまいます。しかし、当社の技術を用いた粉体塗装を金属素材に施すことで多様な外観に対応でき、デザインの自由度も増すため、デザイン力のある工務店や建築士、芸術家などに提案していきたいと思えます。

これから強化する分野を紹介してください

私自身家業に入り、さまざまなことが課題と感じていましたが、どのように取り組めば良いのか悩んでいました。経営指導員さんや専門家のヒアリングを受け、計画を策定して頭の中が整理でき、何に取り組めば良いか明確になりました。

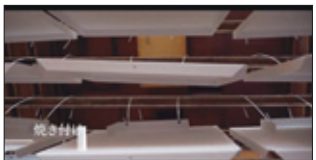
経営革新計画策定に取り組まれましたか

以前からマル経融資の利用、持続化補助金や経営力向上計画の策定など経営指導員さんにお世話になっていました。また、有用な研修やセミナーも紹介してもらい、積極的に受講しています。今回、経営革新へのチャレンジは一人では不安でしたが、支援をしてもらえると聞き、相談しました。

きっかけ
商工会議所を利用したきっかけ



ホームページ



営業内容を教えてください

昭和36年、祖父が合成樹脂や帯電防止剤の塗装業として大阪市で創業しました。現在は福山市神島町に工場を構え、工作機械・産業機械等の粉体塗装を専門に行っています。当社では前処理から一貫した生産体制を確立しており、塗装工程もすべて職人による手塗りで行うため、複雑形状物でも綺麗に仕上がり、好評です。また、国内最大級規模の設備を完備。大型超精密工作機械のカバーなど大型の粉体塗装。最長8m、最大重量6tも手掛けています。独自の技術力で、粉体塗装が難しいステンレスやアルミ材、鋳鉄などの素材にも対応しています。

経営革新計画策定に取り組まれた理由

当社は売上が同一業界に偏重しており、リーマンショックでは大きな影響を受け、違う業界への進出が長年の課題でした。商工会議所へ相談したところ、「経営革新計画の策定に取り組むことで、自社の強みや環境などの分析ができ、新たな可能性が見出せるのでは」と勧めていただき挑戦しました。

商工会議所を利用した感想

最初に相談し承認を得るまで、経営指導員さんが定期的に電話や訪問で進捗状況を確認し、相談に乗ってくれたので着実に進めることができました。今後と同様にフォローしていただけるので、この計画に自信を持って取り組めると期待しています。

～経営革新計画の策定をサポート～

鍵野さんは勉強熱心で、販路開拓塾や顧客管理塾などを受講されて危機感を持ち、個別の相談に來られました。計画書の策定では、時間はかかりましたが粘り強く取り組み、今後の展望が開けました。

当所の支援のモデルケースのひとつとして、鍵野さんには、2月開催の販路開拓フォーラムにて発表していただきました。

産業振興部 経営課 中田昌志



担当職員から



昨年12月に広島県知事から「経営革新計画」を承認され、新分野への販路拡大に取り組まれている、協同精機(株)(新川政夫代表取締役)をご紹介します。次女で総務部長の鍵野貴子さんにお話を伺いました。

新川代表取締役(左)と経営革新計画承認証を手にする鍵野総務部長



「その子のペースにあった学習方法を提供します」と元井代表

あかり塾^{じゅく}

- 所在地／福山市春日町6丁目3-3
- TEL／084-982-6309
- 休校日／月4日程度(土日・祝日も開校あり)
- 開校時間／16:00～22:00(平日・日曜・祝日)
10:00～20:00(土曜日)
- HP／<http://www.akarijuku.com>

開放感のある教室



ホームページ

私自身の退職金積立の小規模企業共済や、死亡保障などがある福の山共済に加入しました。小規模企業共済は節税にもなるので役立っています。福の山共済は万が一の不安が軽減されました。

他にも利用されましたか

インターネットを通じてゲーム感覚で学ぶことができる、対話型のデジタル教材を活用した自立支援型の学習塾です。来校時間も自由で時間制限はありません。子どもが自らリラックスして学習ができるよう、狭く仕切るのはなく、数人で利用できる大テーブルや円卓などを配しています。この空間が、適度な競争心や協調性を生み出し、高い学習効果に繋がっています。

他の塾との違いについて

きっかけ

商工会議所を利用したきっかけ

平成28年7月の創業にあたり、日本政策金融公庫から創業融資を受けようと考えました。事業計画や資金計画を作成しましたが、不安があり、第三者の目で見てもらいたいと思い、商工会議所に相談に行きました。

相談してどうでしたか

作成した計画書を職員さんに見てもらい、資金計画の見直しや、新規塾生確保のためのチラシの配布方法や近隣への挨拶回り、HP作成などのアドバイスをいただきました。計画をブラッシュアップすることで、自信に繋がりました。また支援センターの中小企業診断士さんからは、経営者になるための心構えの助言など、とても参考になりました。

その後はどのような支援を受けましたか

アドバイスのおかげもあり、創業1年後塾生が増え、教室が手狭になったので、再度商工会議所に相談しました。そこでマル経融資があることを教えてもらい、増築することを決めました。無担保・無保証人で金利も低くとても助かりました。また、効果的な宣伝広告等のアドバイスを受け、特別講習前にチラシをうち、更なる塾生を確保しました。

商工会議所を利用した感想

私一人で事業をしており、相談できる場所があるので安心感があります。また、いろいろな情報を得られた中で、今後は持続化補助金を申請して、PR用のチラシや広告に使用できればと考えています。そのときはまたアドバイスいただきたいと思っています。

～創業計画の作成をサポート～

元井代表は、市内の小学校区別世帯・人口や競合する塾について、かなり詳細に分析されており、真面目で誠実な方という印象でした。またご自身も子どもが4人いらっしゃるの、親の立場も十分理解されています。今後は補助金等を活用しながら、2校目を開校できるよう、更なる事業拡大のお手伝いできればと思います。

産業振興部 経営課
岸田昌樹



we are management supporters!

支援実例集

fileNo. 04

2018.02

今回は、創業時から当所が支援をおこなっている事業所をご紹介します。
春日町で小学生・中学生を対象とした個別対応塾を運営されている、あかり塾の代表 元井大輔さんにお話を伺いました。

マル経融資活用で教室は2倍の広さに



こだわりの商品

株式会社 夢石庵

- 所在地／福山市曙町6丁目14番15号
- TEL／084-983-3201
- HP／<https://www.musekian.jp>

地域密着の移動販売



今回の設備投資で、ニーズに合った商品の企画・製造が可能になります。今後は市場調査などを行い、生活に取り入れやすい大豆製品の開発を進めます。

そして、これからも当社の製品を通して、備後地域の皆さまをはじめ、より多くの人に健康について考えたり、実際に取り組んでもらったりする機会を設けていきたいです。

今後の取組みについて 教えてください

今回、新たな設備の導入で経営革新計画の承認を受けたのですが、まず、計画と一緒に作ることで設備投資について背中を押してもらったのが大きかったです。設備の老朽化や商品開発の過程で、以前から設備投資を考えてはいたのですが、なかなか実行に移せませんでした。そんな中、専門家や経営指導員さんと3年、5年先の計画を考え、今まであいまだった考えが整理されて、「この計画通りにすれば大丈夫」と自分の中で確かなものにできました。

経営革新計画に取り組み いかがでしたか？

何度も相談し、自社のこだわりや取組みの理解と、より具体的なアドバイスをいただくことができました。今後も、補助金の申請などでサポートいただけることをとても心強く思っています。

商工会議所を利用した 感想

～経営革新計画の申請をサポート～

三谷社長のお話から、どの取組みにも「地域の方に健康的な食生活の提案をしていきたい」という思いを強く感じました。芯が強く、新しいことに前向きにチャレンジする三谷社長をこれからもサポートさせていただければと思います。

産業振興部 経営課
武田あかね



承認書を手にする三谷社長



we are
management
supporters!

| 支援実例集 |

fileNo.

05



2018.03

1月25日に広島県知事から「経営革新計画」を承認され、新たな販路拡大に取り組みされている(株)夢石庵をご紹介します。
代表取締役社長の三谷真保さんにお話を伺いました。

きっかけ

商工会議所を利用したきっかけ

持続化補助金申請の相談に行ったのがきっかけです。申請書の内容をアドバイスいただき、採択後もフォローいただく中で、経営革新計画に興味を持っていることを話したところ、申請を勧められました。

会社概要



平成8年7月、先代である父の三谷興一が食育の観点から大豆の効果に注目し、豆腐製造を始めました。
現在は、「私たちは大豆製品を中心に皆様の健康をサポートします。」を経営理念として、豆腐・豆乳製品をはじめとする大豆加工商品の開発・販売を行っています。県内の契約農家から仕入れた低農薬・有機大豆のみを使用し、可能な限り添加物を使用しない手づくりこだわっています。また、移動販売を主にしており、地域密着のスタイルをとっています。



ホームページ

